

夢をつかむ



令和4年4月18日
発行 野木二中 校長室

教職員の定期異動により、新たな体制で令和4年度がスタートしました。今年度も引き続き、新型コロナウイルス感染症対策のための「新しい生活様式」を踏まえながらの学校生活ですが、「子どもたちのために」を第一に考え、今できることを全力で取り組んでいけるよう支援していきたいと考えています。学校だよりのタイトル「夢をつかむ」は、本校の学校教育目標です。入学式の式辞でも触れさせていただきましたが、3年間の中学校生活を通して、得意なことを更に伸ばせるように頑張ったり、苦手なことにも少しずつチャレンジしたりすることが、自分の可能性を広げ、いつか「夢をつかむ」ための第一歩となるはずです。教職員一同、その手助けができるよう、全力で取り組んでいきたいと思ひます。

教職員の異動について

昨年度末の転退職者は11名でした。新天地でのご活躍とご健康を祈念します。また、4月1日には、6名の転入者が着任しました。学級減により、スタッフは減ることになりましたが、力を合わせて、しっかりとした学校運営を行ってまいります。



入学式

春の穏やかな日差しの中で、86名の新入生を迎えることができました。昨年度に引き続き、来賓の方々をお呼びすることはできませんでしたが、保護者の皆様や在校生と共に入学をお祝いすることができ、うれしく思います。新入生の皆さんの元気のよい返事としっかりとした態度に感心しました。新入生代表あいさつでは、しっかりと中学校生活への抱負を述べてくれました。新入生の皆さん、一日も早く中学校に慣れて、一緒に頑張ってください。



新入生歓迎会

4月12日に、生徒会役員や各部活動の部長が中心となり、新入生歓迎会を校庭で行いました。野木二中をよく知ってもらうためのクイズや部活動紹介が行われました。

